

スズキ、スーパースポーツバイク 「GSX-R1000R」を大幅に改良して日本で発売



「GSX-R1000R」

スズキ株式会社は、スズキを代表するスーパースポーツバイク「GSX-R1000R」を大幅に改良して7月17日より日本で発売します。

「GSX-R1000R」は、2017年に6代目GSX-R1000の日本仕様として初めて設定されたスーパースポーツバイクです。

今回発売するモデルは、欧州仕様と同様に排出ガス規制および騒音規制への対応をするとともに、エンジン内部部品を徹底的に見直し、高回転域のパワーフィーリングや耐久性を高めるなどの進化を遂げました。また、電子制御システム「S.I.R.S.」※1を採用し、「スマート T.L.R.コントロール」※2、「スロープディペンデントコントロールシステム」などの機能がライダーの走行をサポートします。さらに、軽量・コンパクトで信頼性が高く、低温時でも高い始動性を維持する ELIYY Power 製のリチウムイオンバッテリーを採用しています。

また、日本仕様の専用装備としてツーリング時の利便性を高める ETC2.0 車載器を標準装備しました。

※1 スズキインテリジェントライドシステムの略称

※2 トラクションコントロール、リフトリミッター、ロールトルクコントロールを統合コントロールするシステム

●年間目標販売台数 300 台（日本国内）

●メーカー希望小売価格（消費税 10%込み）

商品名	エンジン	価格（円）
GSX-R1000R	4 サイクル 999cm ³	2,376,000 円

* 価格には、保険料、税金（消費税を除く）、登録等に伴う費用は含まれません。

以上